

決算 審査

平成27年度一般・特別会計歳入歳出決算並びに各企業会計決算等については、10月17日、18日、20日、21日の決算審査特別委員会で審査が行われました。ここでは、決算審査特別委員会での主な質疑の内容を掲載しています。

財政運営

平成27年度決算の総括
財政硬直化への対応を

議員 平成27年度決算の総括をお聞きます。

財政課長 27年度の決算は、黒字決算を維持し、財政健全化判断比率も全ての比率で基準をクリアし、一定、健全性を保てたと考えています。しかし、市民1人当たりの市税収入は北摂7市で最も低く、経常収支比率は93・3%と前年度と比較して0・5ポイント改善したものの、財政の硬直化が進んでいます。特に歳出面では、高齢化に伴う扶助費等の社会保障経費が増加しており、今後も厳しい状

況にあると認識しています。

議員 財政の硬直化が進んでいる状況について大変危惧しており、今後もしっかりと取り組んでほしい。

福祉

生活困窮者自立支援
その評価は

議員 生活困窮者自立支援事業の評価と相談者の掘り起こし方法を伺います。

生活福祉支援課主幹 失業等で生活に困窮する方に、生活保護に至る前段階で支援を行うことで、困窮者が抱える課題が複雑化、深刻化する前に自立を図るもので、平成27年度は65人が就労となり、大幅な扶助費削減効果があつたと考えます。

生活福祉総務課長 相談

者の掘り起こしは、若年者合同就職説明会への出張相談や民生委員等への出前講座など、様々な手法を通じて行っています。

議員 現在は親の支えがあり将来的な生活困窮の自覚がない若者、いわゆる潜在的な生活困窮者に対する支援方法も検討してほしい。

下水

下水道施設の老朽化
予防保全的な取り組みは

議員 下水道施設の老朽化の進展により、下水道管の損傷に伴う道路陥没事故が頻発することも考えられますが、予防保全的な取り組みについて伺います。

下水河川事業課長 整備年度の古い陶管、コンクリート管を対象にマンホール内の下水道管の状況を目視し、劣化状況、土砂堆積等の点検を平成24年度より順次実施しています。調査



▲下水道管の損傷により陥没した道路

結果を踏まえ、下水道管が閉塞するおそれのある箇所については適時、しゅんせつ作業を実施し、閉塞事故の未然防止に努めています。

議員 下水道管の損傷に伴う道路陥没事故等は人身事故等の可能性があるため、今後も引き続き、適宜、適切に予防保全的な維持管理等に取り組んでほしい。

保育

保育所の人材確保
職場環境の改善も

議員 保育士・保育所支援センター事業の目的と成果を伺います。

保育幼稚園総務課長 本

事業は、潜在保育士等の就職や保育士資格の活用支援等を行い、質の高い人材の安定的な確保が目的です。

平成27年度は、常用での就職者、35歳未満で22人、35歳以上で36人の合計58人で、入所児童数の増加に一定寄与したと考えています。

議員 職場環境の改善は、保育士の離職防止や就職希望者の増加につながります。雇用先の保育所等に対し、労働条件改善の指導等を行う権限はありませんが、職場定着の事例紹介など、アドバイス等を行ってほしい。



▲安定的な確保が求められる保育所人材（イメージ）